



2024年も「チーム郡」をよろしくお願ひします!

【校 訓】

「自主」自分の頭で考えて、主体的に動き

「自律」仲間を思い、はじめある行動に努めると

「連帯」お互いの存在を大切に思う心と絆が生まれます。「創造」そして、その時こそ、チーム郡として新たな感動を作り出せるのです。

生徒・保護者の皆様へ (3学期始業式の挨拶より抜粋)

令和5年度の締めくくりとなる第3学期がスタートして、早1週間が過ぎようとしています。

改めまして、2024年も「チーム郡」をよろしくお願ひします。また、新しい年が、生徒、保護者の皆様にとりまして幸多きことを心より祈っている次第です。

しかしながら、新しい年の始まりの日本に目を受けると、能登半島地震の発生や日航機と海上保安庁機の衝突等により、尊い命がたくさん奪われてしまいました。現在も、ライフラインが寸断されている中、賢明な救助や復興のための支援が続けられています。また、世界に目を向けると、多くの人々が反戦・平和を訴える中においても、今もなお引き続くロシアによるウクライナ侵攻やガザ地区におけるパレスチナ・イスラエル紛争においては、多くの死者や犠牲者が出ています。今、まさに予測困難な時代を生きている中で、新たな年を迎えていることを多くのみなさんが実感していることと思います。

しかし、このような予測困難な時代を生きているからこそ、私たちは、今、当たり前の日常を送ることのできるありがたさに感謝することが大切だと考えます。また、郡中の生徒一人一人には、今こそ、健康であり、学び、挑戦し、成長することができる貴重な時間をもっていることについて、しっかりと認識させることが重要だと考えています。

また、生徒たちには、今、この瞬間、健康で、仲間と共に過ごす中で、お互い切磋琢磨し、様々なことを学ぶことができるということは、決して当たり前のことではなく、きわめて貴重なことであるということ。そして、何事にもチャレンジができる大切な時間と機会が与えられているということをしかり伝えていきたいと思っています。

郡中の生徒たちには、日々できることに対して、粘り強く、継続して取り組み、自分自身の資質・能力をより良く高めていき、社会の中でまずは自立できる人間を目指してほしいと考えます。その中で、様々な人々に対して、喜びや安心感を与えられる、そして、時には手助けや勇気を与えることができる確かなスキルと温かい人間性を身に付けてほしいと思っています。

これからの社会では、加速度的に日常生活の中身が変わっていく中で、様々な価値観や多様性をもった人々とながらながら、新たな時代に柔軟に対応できる創造性を持った人々や企業が注目されていくと思います。そして、その社会を支え、その中心を担うのが、まさに郡中の生徒一人一人だと思ふのです。

この予測困難な時代に対し、決して悲観的になることなく、これから始まる自分の将来に対して「挑戦する勇気」をもつことを大切にしてもらいたいと思います。そして、未来の空白を自らの夢や希望で埋めてほしいと思っています。それは、将来に対してこの「挑戦する勇気」をもった人は、困難に直面した時でも、決して人や環境のせいにすることなく、前向きに挑戦し続ける人だと思ふからです。

生徒たちは、きっと想像もできないほど大きなことをやり遂げて、多くの人々を幸せに導ける、大きな可能性をもった存在になりうると私は思っています。これから始まろうとする目の前の受験や日々の学習に対して、決してへこたれることなく、「自分のやりたいこと」に「挑戦する勇気」をもった生徒たちが、この郡中にたくさんいることを信じたいと思っています。新しい年も「チーム郡」として、生徒一人一人が「挑戦する勇気」をもってしっかり頑張っていきましょう。保護者の皆様のご支援もどうぞよろしくお願ひします。 校長より

自分の将来に対して

「挑戦する勇気」をもつ!



予測困難な時代に対して決して悲観的になることなく、

未来の空白を、自らの夢や希望で埋めてほしいと思っています。

辰年は どんな年になるの?



辰年はどんな年になるのでしょうか?2024年は甲辰(きのえたつ)です。陰陽五行説によると「甲」は草木の成長を表しており、植物が成長するようにどんどん勢いを増して増えていくという意味があるそうです。そのため2024年辰年は、昨年まで努力してきたことが実を結んで成就する年になるといわれています。また、辰年にさらなる努力をすることで、成功にスピード感を持って近づける年とされるそうです。2023年卯年は準備の年ということでしたが、2024年が、郡中の生徒達にとって、その準備した結果が実を結ぶ年になるといいですね。みなさんの頑張りを応援しています。



新しい年のスタートの時。郡中学生代表の言葉に しっかりと耳を傾けてみましょう。

(※2学期終業式と3学期に始業式の生徒代表の挨拶から抜粋)



みなさん、こんにちは。みなさんは2学期を振り返ってどうでした。私は、勉強や部活で自分の成長を実感することができている良い学期を過ごすことができました。

その中で、私は最近改めてそうだなと思ったことがありました。それは、「あきらめない」ということです。前は勉強も部活もすぐ諦めてしまい、うまくいきませんでした。しかし、諦めずに最後までやり通すと、うまくいくことが増え、さらに大きな達成感があり、次も頑張ろうと前向きな気持ちになりました。3学期はみなさんも、何事も途中で諦めず、最後までやり通す気持ちを持っていきましょう。

坂口早飛

2学期は特に行事が多く、あっという間に過ぎ去っていったと思いました。年が明ければ3学期。これはよく次の学年へ向けた0学期と言われ、これまでの取組の振り返りをし、新学年への準備をした方が良い学期になるとのことです。私は本当にそうだと思います。私は、今年、学校行事だけでなく、英語検定と漢字検定に挑戦しました。そのときに何事も少しずつ積み重ねることが大切だと思い知らされました。これは自分の進路を実現していく上でも同じような要素があると思いました。だから、私は、この冬休みと3学期を有効活用し、3年生に向けて良いスタートが切れるようにしたいと考えています。

右近晴妃

3年生になり、受験に向けて勉強を始めました。最初の頃はなかなか机に向かうことはありませんでしたが、実力テストや三者面談などで受験を意識することが多くなり、積極的に机に向かうようになりました。また、入試は本番のテスト結果だけでなく、学校での成績も関わってくるかとほんとどです。受験勉強だけでなく、定期テストや小テストで高得点をとれるように毎日、予習、復習をすることを頑張りました。

受験は団体戦だとよく耳にします。学年全体が協力することで全体の学力は向上していきます。そのためにも一人一人が自己管理の意識を高めていくことが大事だと思います。

しっかりと優先順位を考え、最後に笑顔で終われるように全員で行動していきたいです。

磯田 航

長いと思っていた2学期も終わりを迎えるようとしています。今学期は、生徒会役員選挙や合唱コンクールなどたくさんのイベントがありました。そんな中、生徒会は、中庭で歌う活動、MY+、そして、最も力を入れた挨拶運動等、様々な活動を行ってきました。

そんな中、私はこの2学期でみなさんの温かさを実感することができました。挨拶をする、と元気な声で返してくれる人。相手の良いところをすぐかける人。個性を持ったみなさん一人一人が創り上げるこの郡中学校が大好きです。本日をもって第77代生徒会は終わりとなりますが、村上会長率いる新生徒会のもと、みなさんと今の郡中を超越し、さらに良い学校を作り上げてください。

梅津宗朝

私は総務委員をして、2学期までに1年4組が成長したと感じる点が1つ、努力していかなければならない課題が2つあると感じています。そして、1年4組の学級目標は「安心して過ごせる学級～思いやりと全力～」です。この成長した点をさらに伸ばし、2つの課題を解決していく中で、1年4組で安心して過ごせるためには、一人一人がやるべきことをきちんとし、互いに信頼し合うことが大切だと思います。

あと3ヶ月で私たちは2年生になります。2年生は、よく中だるみの学年と言われますが、1年生の残りの3ヶ月で課題を克服し、それを成長に変えて、2年生に気持ちよく進級できるようにレベルアップしていきたいです。

松野圭吾

私は3年生に向けて頑張りたいことがあります。その1つは「自分の良いところを見つける」ということです。3ヶ月たった3年生になりますが、それと同時に進路をどうすべきか決断する時期も近づいてきます。私はまだ行きたい高校も決まっていなくて、3学期の間に自分の良いところを見つけ、その良いところ活かせる高校へ行けるように努力したいと考えています。良いところを見つけることで、自分に自信が付き、さらに様々なことにも挑戦しようという気持ちにもなれると思います。2年生のみなさんは、2年生の総まとめ、そして3年生になるための準備期間として3学期を意識することが大切だと思います。今後この郡中学校の最学年となり、進路決断に向かう最初の一步として、3年生の姿を手本としてこの3学期を過ごしていきたいです。

松田寧々

今日から中学校生活最後の学期が始まりました。この3学期は私たち3年生にとって、とても大事な学期だと思います。その3学期を過ごす上で、私は3学期の抱負を大きく2つ決めました。

1つ目は、家庭での勉強と休憩のメリハリをつけることです。2つ目は、体調管理をしっかり行い、残りの2ヶ月を休まず登校し学校生活を全力で楽しむことです。

いよいよ来週から私立の入試が始まります。入試は、自分が思っているよりも大きな壁で簡単にはいかないと思うので、まずは私立入試に向けてここから1週間また気持ちを入れ替えて勉強を頑張っていきたいです。そして、私立入試の後の公立高校の入試も頑張っって自分の第一志望としている高校にできると良いです。高校生活を良い形でスタートさせるために、今は一生懸命頑張り、1日1日を大切に過ごしていきたいです。

田崎こころ

さて2024年になり、郡中学校の生徒会も朝会長率いる第77代生徒会から村上会長率いる第78代生徒会へと新生徒会がいよいよスタートしました。昨年の生徒会は「学校全体の挨拶の改善」に取り組んでいました。挨拶運動や強化週間などを通して郡中を盛り上げていただきました。また、生徒総会では、生徒全員で案を提出し、郡中性のあるべき姿「郡中BRAND～いつでもどこでも誰が相手でも自ら考え行動する郡中生～」を打ち立てることができました。第78代生徒会は、この郡中BRANDの定着化をさせていきたいと考えています。「郡中BRANDを意識して実践」を目標に頑張っていきます。また、昨年に引き続き、挨拶にも力を入れていきます。挨拶は自然に相手に寄り添うことのできる素晴らしい力を持っています。今年も一人一人が意識して、郡中の挨拶をレベルアップさせていけるよう協力していきましょう。

中村心美



いよいよ県立特別支援学校1次入試・高専と私立高校特別入試が始まりました！
3年生のみなさん、ベストを尽くして、これまでの取組の成果を十分に発揮してください！ 健闘を祈る！



1月11日(木)・12日(金)	1月12日(金)	1月13日(土)	1月15日(月)	1月15日(月)	1月15日(月)
県立希望ヶ丘	県立虹の原	宇部高専	創成館	向陽推薦	活水
3名	1名	1名	31名	9名	2名
1月15日(月)	1月16日(火)	1月16日(火)	1月16日(火)	1月16日(火)	1月17日(水)
こころ未来大村校	長崎日大特別	向陽専願・併願	こころ未来	鹿島朝日	鎮西特別
3名	66名	28名	1名	1名	88名
1月17日(水)	1月18日(木)	1月18日(木)	1月19日(金)	1月23日(火)	
瓊浦	総科大附属	敬徳	東福岡	熊本信愛	
2名	2名	1名	1名	1名	

祈 全員合格 頑張れ～!